

会計システムの遠未来と近未来  
～会計システムの設計と活用への影響～

一般社団法人日本CFO協会 主任研究委員

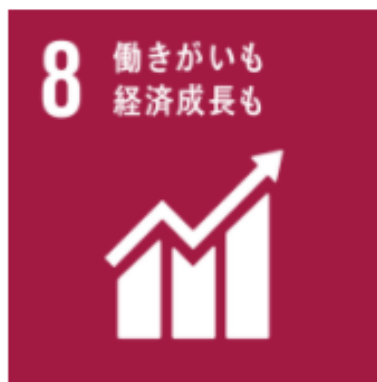
公認会計士 中田清穂

# [PART1 : 遠未来]

SDGs・気候変動と財務情報

# SDGs 「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」

国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標

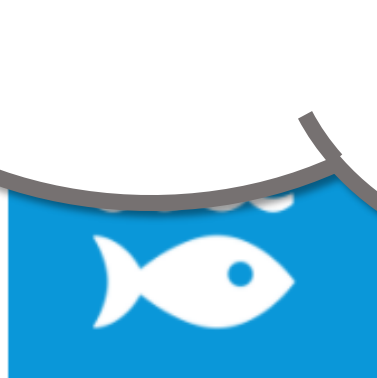
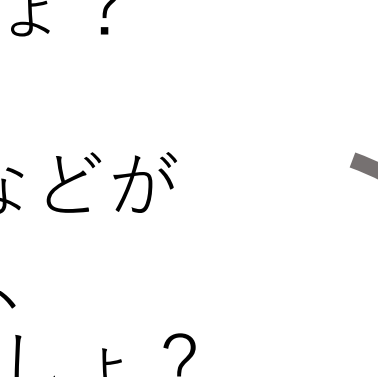
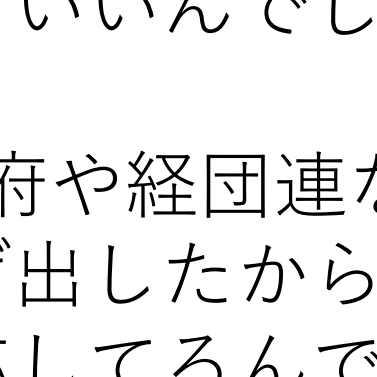
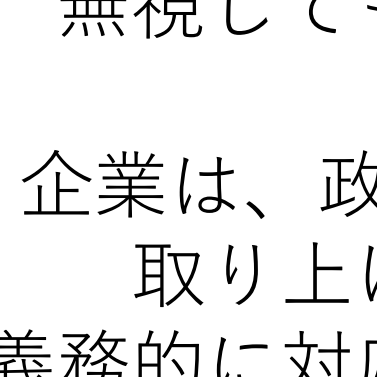


# SDGs 「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」

国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標

これはいったい何だろう？  
自分や自分の会社と関係あるのかな？  
無視してもいいんでしょ？

企業は、政府や経団連などが  
取り上げ出したから、  
義務的に対応してるんでしょ？



# SDGs 「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」

国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標

政府に限らず、企業や個人も含めた  
地球上全ての人々が課題に取り組むと定められている

個々の企業や個人が、  
自己中心的で目先の利益ばかりを追い続けると  
世界全体で悪い影響が出てくる。

**気候変動**で、すでにその影響が出始めている。

異常  
気象

風水害

氾濫

干ばつ

事業活動が  
まともになら  
なくなる

## ESG : 環境 (Environment) 社会 (Social) 企業統治 (Governance)



- ① 世界の解決すべき課題を「環境 (Environment)、社会 (Social)、企業統治 (Governance)」の3つの観点から解決する。その頭文字をとってESGという。
- ② ESGの3つの課題を取り込んで投資分析と意志決定を行う。
- ③ 最終的に、持続的な事業活動が実現し、投資家も長期的なリターンが得られるようになるという考え方

# ESG 投資と SDGs の関係

社会的な課題解決が事業機会と投資機会を生む



# ESG 投資と SDGs の関係

社会的な課題解決が事業機会と投資機会を生む

投資機会増



事業機会増

企業

投資する企業の価値を測る材料といえ、主にキャッシュフローや利益率などの定量的な**財務情報**だった。

これに加えてESG要素という**非財務情報**を考慮して投資する。

企業価値、つまりSDGsの達成に貢献している企業が ESG投資の対象になるという考え方





# 非財務情報の開示

1. 非財務側面の情報開示に関して、国内外で多種多様なガイドラインが発行されている。
2. 近年法制化や証券取引所規則として強制化される動きが広がっている。
3. 開示基準は乱立気味。
4. 企業側の理解と対応が十分に進んでいない。
5. 国内における非財務情報開示に関する盛り上がりは、投資コミュニティを対象としたものであり、企業にとってその他にも存在するはずの重要なステークホルダーが開示の議論から置き去りにされている。

# 非財務情報の開示

開示基準は  
乱立気味

	GRI (スタンダード)	IIRC (国際統合報告フ レームワーク)	SASB (スタンダード)	CDP	CDSB (フレーム ワーク)	TCFD (提言)
目的	企業が経済・環 境・社会に与える インパクトを特定 し、サステナビリ ティ報告書として 開示すること	企業が統合報告 を通じて持続的 な価値創造につ いて説明すること	企業が投資家 に対して財務 的に重要な持 続可能性に関 する情報を開 示すること	企業や都市が 環境へのイン パクトを認識 し、持続可能な 経済を実現す べく開示等を行 うこと	環境情報を財 務情報に統合 することで環境 に係る投資家 の意思決定を 支援すること	気候変動に関 連するリスク・ 機会情報を企 業が金融市場 参加者に対し て一貫した枠 組みで開示す ること

- ・ GRI スタンダード (Global Reporting Initiative)
- ・ 国際統合報告フレームワーク (International Integrated Reporting Council)
- ・ SASB スタンダード (Sustainability Accounting Standards Board)
- ・ CDP (イギリスのプロジェクト「カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト」が前身)
- ・ CDSB フレームワーク (Climate Disclosure Standards Board)
- ・ TCFD 提言 (Task Force on Climate-related Financial Disclosures: 気候関連財務情報開示タスクフォース)

IFRS財団: サステナビリ  
ティ報告基準設定へ

### 1. 「経営方針、経営環境及び対処すべき課題等」の開示例

1-3

#### 三井物産株式会社 (3/4) 有価証券報告書 (2018年3月期) P22-23

【経営方針、経営環境及び対処すべき課題等】 ※ 一部抜粋

##### (4) 2019年3月期連結業績予想

##### ① 2019年3月期連結業績予想

[業績予想の前提条件]

期中平均米ドル為替レート	110.00	110.70
原油価格 (JCC)	59ドル	57ドル
期ずれを考慮した当社連結決算に反映される原油価格	61ドル	54ドル

単位：億円	2019年3月期業績予想	2018年3月期末実績	増減	増減要因
売上総利益	8,300	7,907	+393	原油価格上昇
販売費及び一般管理費	△5,600	△5,717	+117	カセロネス償却関係経費反動
有価証券・固定資産関係損益等	0	357	△357	Valepar再編・Multigrain引当金反動
利息収支	△400	△300	△100	
受取配当金	1,000	848	+152	金属資源セグメント受取配当増
持分法による投資損益	2,600	2,349	+251	損失案件反動
法人所得税前利益	5,900	5,444	+456	
法人所得税	△1,500	△1,031	△469	Valepar再編反動
非支配持分	△200	△228	+28	
<b>当期利益 (親会社の所有者に帰属)</b>	<b>4,200</b>	<b>4,185</b>	<b>+15</b>	

減価償却費・無形資産等償却費	2,000	1,926	+74	
----------------	-------	-------	-----	--

基礎営業キャッシュ・フロー	5,700	6,665	△965	
---------------	-------	-------	------	--

為替レートは2018年3月期の110.70円/米ドル、85.77円/豪ドル及び34.25円/伯リアルに対し、2019年3月期はそれぞれ110円/米ドル、85円/豪ドル及び33円/伯リアルを想定します。また、2019年3月期の原油価格 (JCC) を59米ドル/バレルと仮定し、期ずれを考慮した当社の連結決算に適用される原油価格の平均を61米ドル/バレル (2018年3月期比7米ドル/バレル上昇) と想定します。

##### ② 2019年3月期連結業績予想における前提条件

2019年3月期連結業績予想における商品市況及び為替の前提と価格及び為替変動による当期利益 (親会社の所有者に帰属) への影響額は以下のとおりです。

価格変動の2019年3月期 当期利益 (親会社の所有者に帰属) への影響額		2019年3月期 前提	2018年3月期 実績	
市況商品	原油/JCC	-	59	57
	連結油価 (*1)	29 億円 (US\$1/バレル)	61	54
	米国ガス (*2)	5 億円 (US\$0.1/mmBtu)	3.00 (*3)	3.03 (*4)
	鉄鉱石	23 億円 (US\$1/トン)	(*5)	68 (*6)
為替 (*9)	銅 (*7)	10 億円 (US\$100/トン)	7,000	6,163 (*8)
	米ドル	26 億円 (¥1/米ドル)	110	110.70
	豪ドル	17 億円 (¥1/豪ドル)	85	85.77
	伯リアル	7 億円 (¥1/伯リアル)	33	34.25

(\*1) 原油価格は0~6ヶ月遅れで当社連結業績に反映されるため、この期ずれを考慮した連結業績に反映される原油価格を連結油価として推計している。2019年3月期には51%が4~6ヶ月遅れで、40%が1~3ヶ月遅れで、9%が遅れ無しで反映されると想定される。上記感応度は連結油価に対する年間インパクト。

(\*2) 当社が米国で取り扱う天然ガスはその多くがHenry Hub (HH) に連動しない為、上記感応度はHH価格の変動に対する感応度ではなく、加重平均ガス販売価格に対する感応度。

(\*3) HH連動の販売価格は、HH価格US\$3.00/mmBtuを前提として使用している。

(\*4) NYMEXにて取引されるHenry Hub Natural Gas Futuresの2017年1月~12月の直近限月終値のdaily平均値を記載。

(\*5) 鉄鉱石の前提価格は非開示。

(\*6) 複数業界紙によるスポット価格指標Fe 62% CFR North Chinaの2017年4月~2018年3月のdaily平均値 (参考値) を記載。

(\*7) 銅価格は3ヶ月遅れで当社連結業績に反映される為、上記感応度は2018年3月~12月のLME cash settlement price平均価格がUS\$100/トン変動した場合に対するインパクト。

(\*8) LME cash settlement priceの2017年1月~12月のmonthly averageの平均値を記載。

(\*9) 各国所在の関係会社が報告する機能通貨建て当期利益 (親会社の所有者に帰属) に対する感応度。円安は機能通貨建て当期利益 (損失) の円貨換算を通じて増益要因となる。金属資源・エネルギー生産事業における販売契約上の通貨である米ドルと機能通貨の豪ドル・伯リアルの為替変動、及び為替ヘッジによる影響を含まない。

- 業績予想を数値で提示するとともに、「② 2019年3月期連結業績予想における前提条件」において、その重要な仮定については前提を示しつつ、実績が仮定と乖離した場合に当期利益に与える影響を記載

# 非財務情報の開示

## 経営方針、経営環境及び対処すべき課題等

価格変動の2019年3月期 当期利益(親会社の所有者に帰属)への影響額			2019年3月期 前提	2018年3月期 実績
市況商品	原油/JCC	-	59	57
	連結油価(*1)	29 億円 (US\$1/バレル)	61	54
	米国ガス(*2)	5 億円 (US\$0.1/mmBtu)	3.00(*3)	3.03(*4)
	鉄鉱石	23 億円 (US\$1/トン)	(*5)	68(*6)
	銅(*7)	10 億円 (US\$100/トン)	7,000	6,163(*8)
為替(*9)	米ドル	26 億円 (¥1/米ドル)	110	110.70
	豪ドル	17 億円 (¥1/豪ドル)	85	85.77
	伯リアル	7 億円 (¥1/伯リアル)	33	34.25

による当期利益(親会

2018年3月期 実績
57
54
3.03(*4)
68(*6)
6,163(*8)
110.70
85.77
34.25

した連結業績に反映さ  
遅れで、40%が1~3カ  
する年間インパクト。  
上記感応度は100%

限月終値のdaily平均

減価償却費・無形資産等償却費	2,000	1,926	+74
----------------	-------	-------	-----

1バレル当たり、  
1ドル変化すると  
当期利益に29億円の影響がある

↓  
「感応度」(次ページで説明)

値を記載。

(\*5)鉄鉱石の前提価格は非開示。

(\*6)複数業界紙によるスポット価格指標Fe 62% CFR North Chinaの2017年4月~2018年3月のdaily平均値(参考値)を記載。

(\*7)銅価格は3ヶ月遅れで当社連結業績に反映される為、上記感応度は2018年3月~12月のLME cash settlement price平均価格がUS\$100/トン変動した場合に対するインパクト。

(\*8)LME cash settlement priceの2017年1月~12月のmonthly averageの平均値を記載。

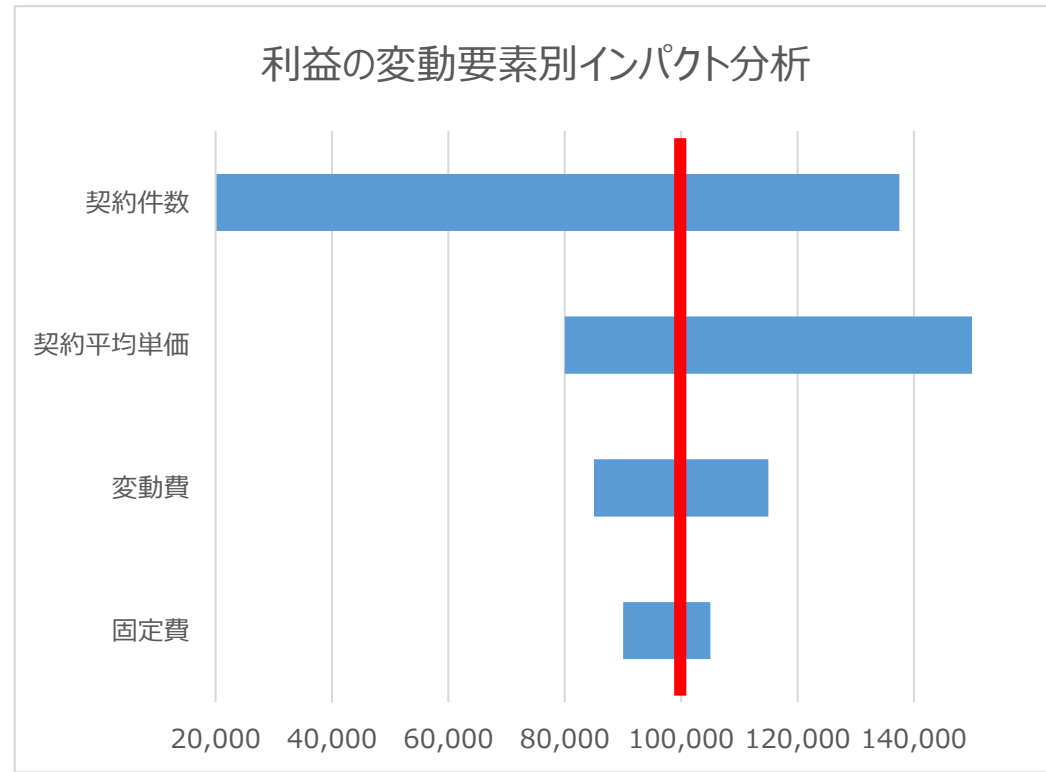
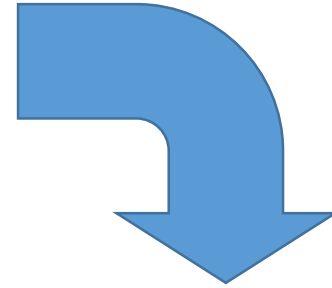
(\*9)各国所在の関係会社が報告する機能通貨建て当期利益(親会社の所有者に帰属)に対する感応度。円安は機能通貨建て当期利益(損失)の円貨換算を通じて増益要因となる。金属資源・エネルギー生産事業における販売契約上の通貨である米ドルと機能通貨の豪ドル・伯リアルの為替変動、及び為替ヘッジによる影響を含まない。

- 業績予想を数値で提示するとともに、「②2019年3月期連結業績予想における前提条件」において、その重要な仮定については前提を示しつつ、実績が仮定と乖離した場合に当期利益に与える影響を記載

# 感応度

(単位:百万円)

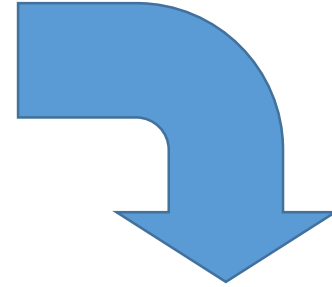
	悲観シナリオ	楽観シナリオ
契約件数	20,000	137,500
契約平均単価	80,000	150,000
変動費	85,000	115,000
固定費	90,000	105,000



# 「非財務情報」の変動が「財務情報」に及ぼす影響度＝感応度

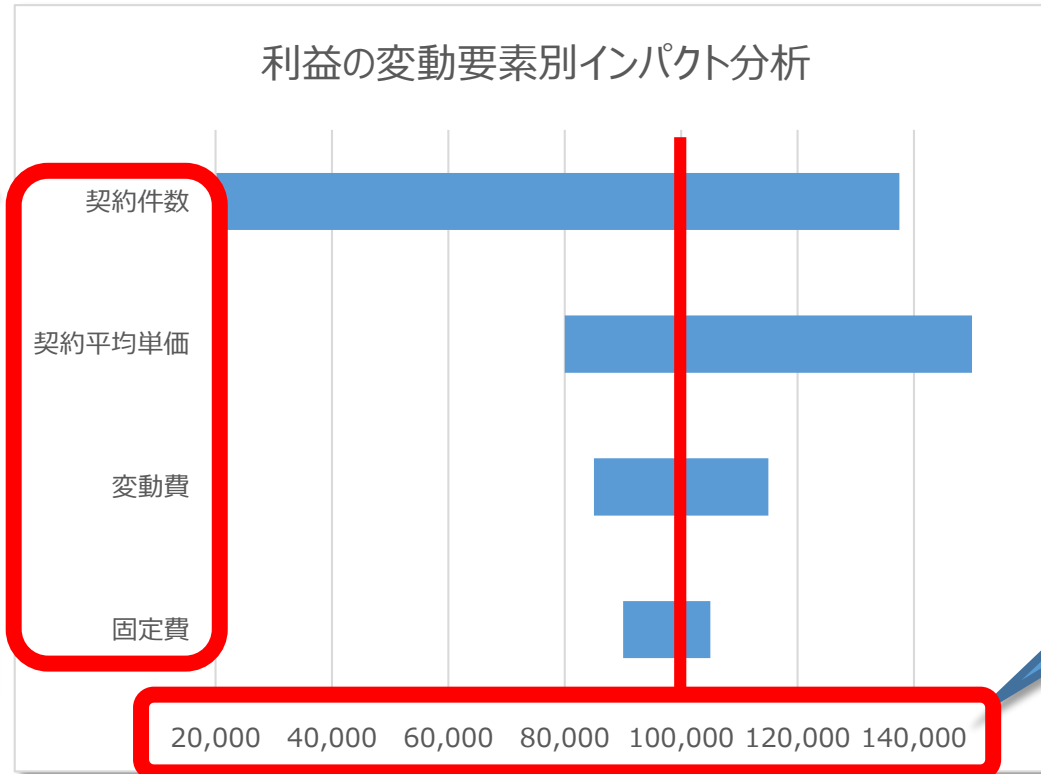
(単位:百万円)

	悲観シナリオ	楽観シナリオ
契約件数	20,000	137,500
契約平均単価	80,000	150,000
変動費	85,000	115,000
固定費	90,000	105,000



非財務

利益の変動要素別インパクト分析



原油価格や鉄鉱石の価格

地球の平均気温

飢餓の撲滅

財務

売上高

コスト

利益

1-3

価格変動の2019年3月期 当期利益(親会社の所有者に帰属)への影響額			2019年3月期 前提	2018年3月期 実績
市況商品	原油/JCC	-	59	57
	連結油価(*1)	29 億円 (US\$1/バレル)	61	54
	米国ガス(*2)	5 億円 (US\$0.1/mmBtu)	3.00(*3)	3.03(*4)
	鉄鉱石	23 億円 (US\$1/トン)	(*5)	68(*6)
	銅(*7)	10 億円 (US\$100/トン)	7,000	6,163(*8)
為替(*9)	米ドル	26 億円 (¥1/米ドル)	110	110.70
	豪ドル	17 億円 (¥1/豪ドル)	85	85.77
	伯リアル	7 億円 (¥1/伯リアル)	33	34.25

による当期利益(親会

2018年3月期 実績
57
54
3.03(*4)
68(*6)
6,163(*8)
110.70
85.77
34.25

した連結業績に反映さ  
遅れで、40%が1~3カ  
する年間インパクト。  
上記感応度は110価格

限月終値のdaily平均

1バレル当たり、  
1ドル変化すると  
当期利益に29億円の影響がある

↓

**感応度 → 非財務と財務の関連付け**

値を記載。  
 (\*5) 鉄鉱石の前提価格は非開示。  
 (\*6) 複数業界紙によるスポット価格指標Fe 62% CFR North Chinaの2017年4月~2018年3月のdaily平均値(参考値)を記載。  
 (\*7) 銅価格は3ヶ月遅れで当社連結業績に反映される為、上記感応度は2018年3月~12月のLME cash settlement price平均価格がUS\$100/トン変動した場合に対するインパクト。  
 (\*8) LME cash settlement priceの2017年1月~12月のmonthly averageの平均値を記載。  
 (\*9) 各国所在の関係会社が報告する機能通貨建て当期利益(親会社の所有者に帰属)に対する感応度。円安は機能通貨建て当期利益(損失)の円貨換算を通じて増益要因となる。金属資源・エネルギー生産事業における販売契約上の通貨である米ドルと機能通貨の豪ドル・伯リアルの為替変動、及び為替ヘッジによる影響を含まない。

業績予想を数値で提示するとともに、「②2019年3月期連結業績予想における前提条件」において、その重要な仮定については前提を示しつつ、実績が仮定と乖離した場合に当期利益に与える影響を記載

# ESG 投資と SDGs の関係

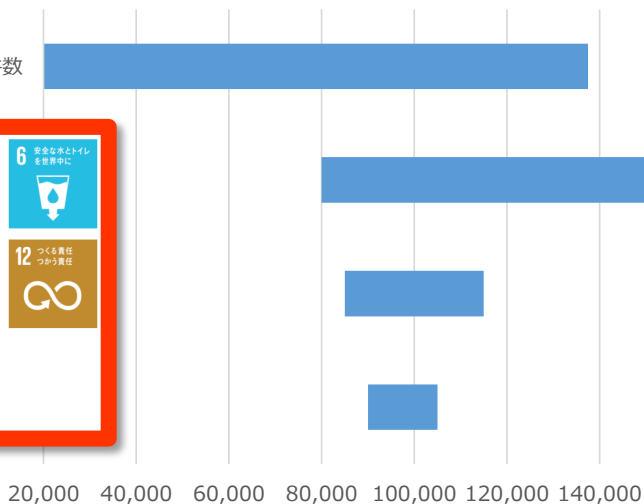
社会的な課題解決が事業機会と投資機会を生む

投資する企業の価値を測る主に利益・財務

これに加えてESG要素と**非財務情報**を考慮して投資する。

利益の変動要素別インパクト分析

契約件数



**G**overnance  
統治

- 取締役の構成
- 倫理規定
- ステークホルダーに対する責任
- など

事業機会増

企業

賛同

共通価値創造 (CSV)





# [PART2: 近未来]

電調法改正・インボイス制度で変わる  
経理業務と会計システム

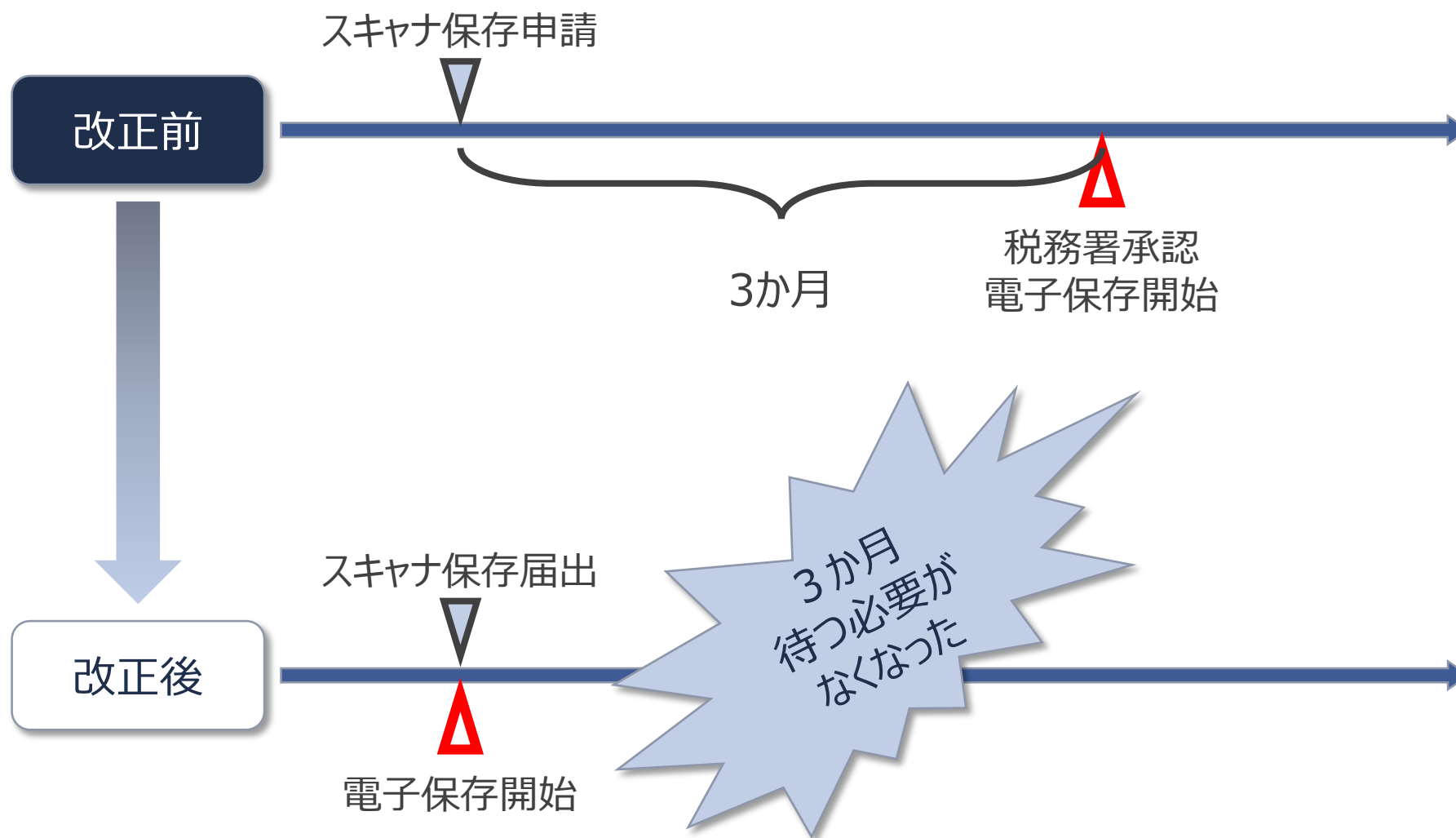
# 電子帳簿保存法の抜本改正

令和3年度  
税制改正

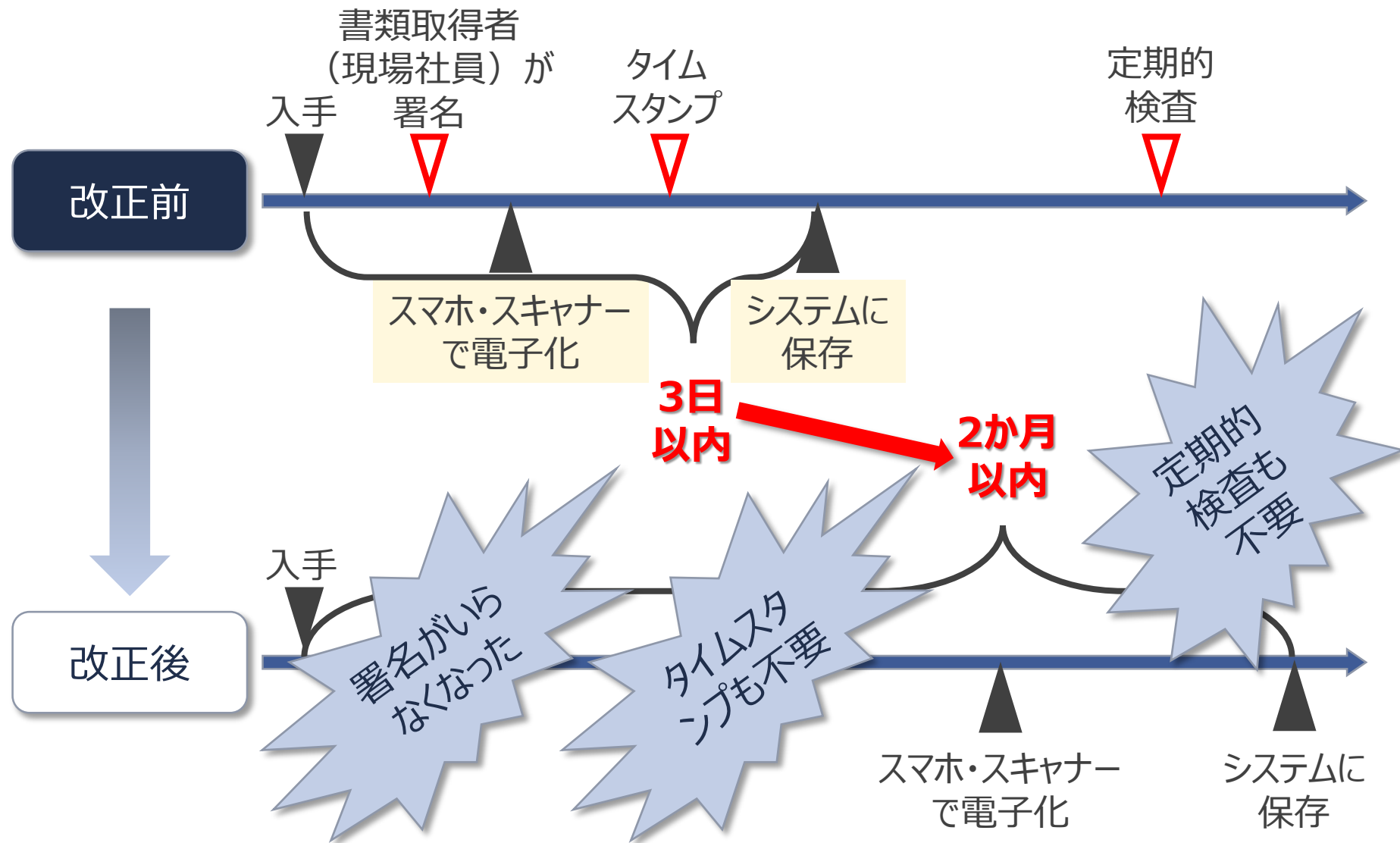
1. 税務署への承認がいらなくなる。
2. エビデンス受領の翌日から2か月以内のスキャンでOK。
3. 受領者本人の自署がいらなくなる。
4. 訂正・削除が確認できるシステムや訂正・削除ができないシステムに保存する場合は、タイムスタンプがいらなくなる。
5. 相互牽制がいらなくなる。
6. 定期検査がいらなくなる。

もはや、エビデンス（紙）を捨てる上での障害は、  
スキャンする手間とコストだけになった

# 電子帳簿保存法の抜本改正 ― 税務署の事前承認不要



# 電子帳簿保存法の抜本改正 —タイムスタンプ要件緩和



# 電子帳簿保存法の抜本改正

令和3年度  
税制改正

令和4年1月1日以降施行

業者からのメールにより、請求書等のエビデンスをPDFでもらい、  
そのPDFを出力して、紙で保存していませんか？

令和4年1月1日以降、認められなくなります。  
ご注意ください。

電子帳簿保存申請の有無は関係ありません。

# 電子帳簿保存法の抜本改正

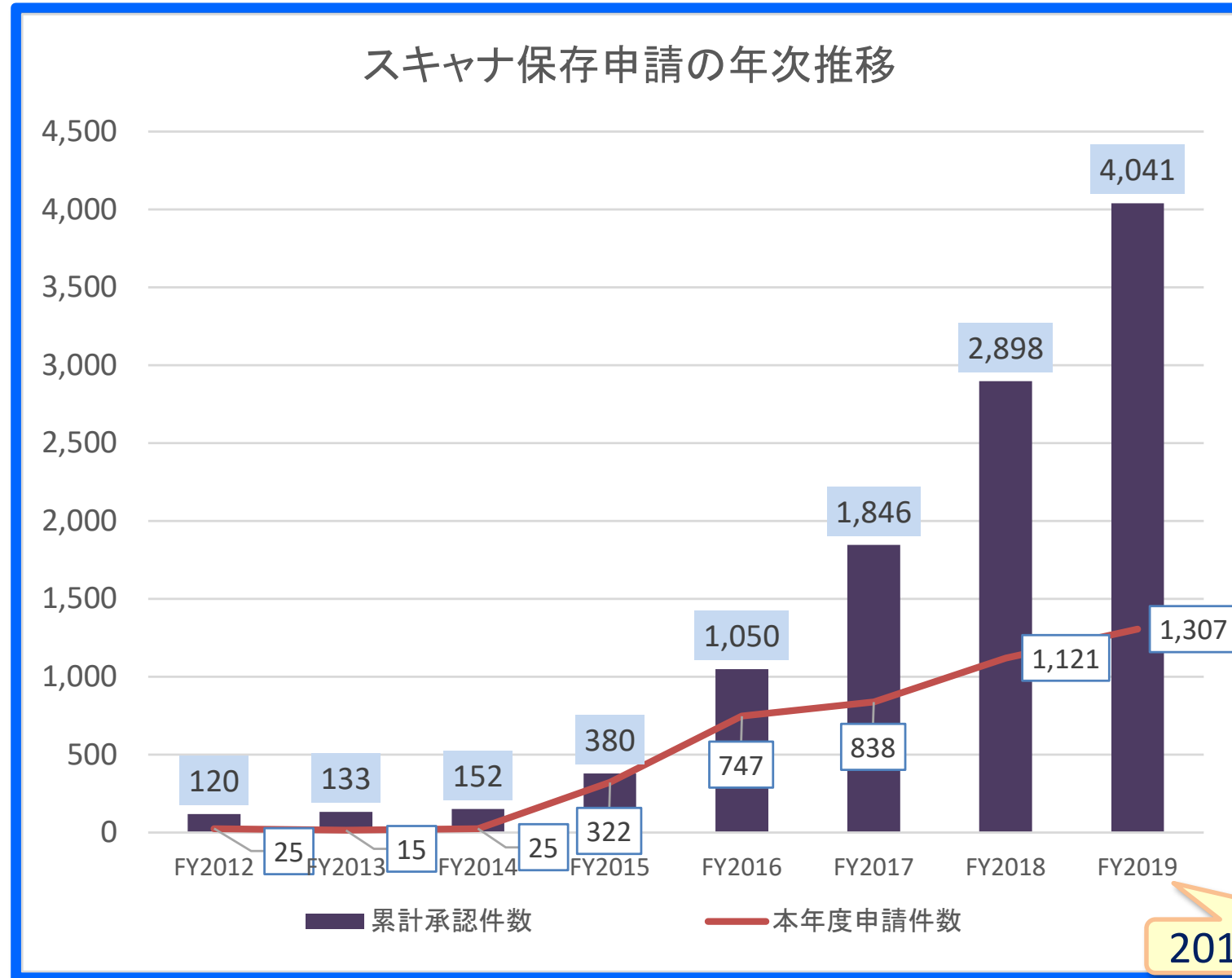
令和3年度  
税制改正

令和4年1月1日以降施行

業者からのメールにより、請求書等のエビデンスをPDFでもらい、そのPDFを出力して、紙で保存していませんか？

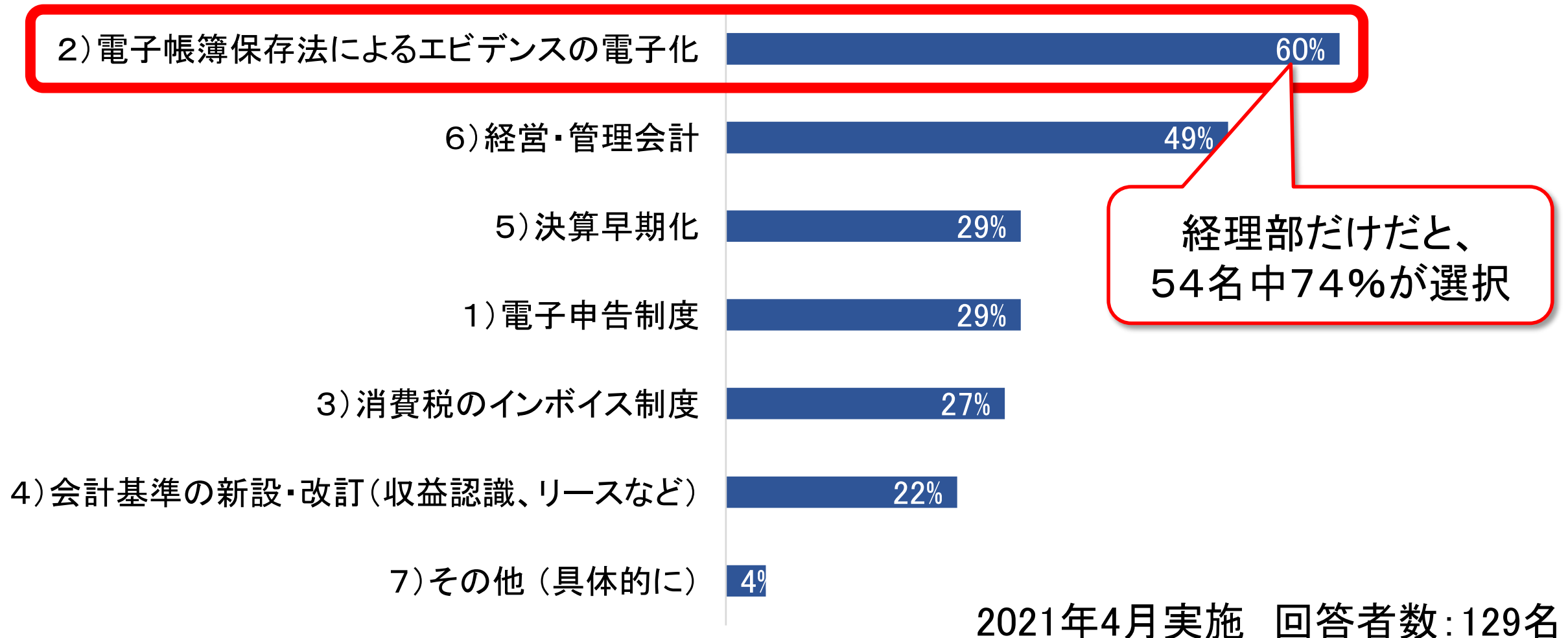
1. 業者から紙でもらう。
2. メールでもらうPDFにタイムスタンプを押してもらう
3. もらったPDFにタイムスタンプを押す
4. 格納する仕組みを、PDFの修正・削除ができない仕組みにする  
(修正・削除のログが残せる仕組みでも可)
5. PDFの取扱規定を策定し、これに準拠して業務を進める

# スキャナ保存申請の状況



# ダイヤモンド・オンライン「経理部門のDX推進の現状と課題に関するアンケート」

Q. 今後業務の変更が避けられないと感じているテーマ・課題は？





## 消費税額の計算方法等

> 課税売上げに係る消費税額から、課税仕入れ等に係る消費税額を差し引いて（「仕入税額控除」といいます。）計算します※。

○ 仕入税額控除の適用を受けるためには、一定の要件を満たすことが必要です。

※ 基準期間の課税売上高が 5,000 万円以下の事業者は、課税売上高から納付する消費税額を計算する「簡易課税制度」を選択できません（事前に届出書の提出が必要です。）。

[参考] 納付税額は、国税の消費税額と、その消費税額から計算した地方消費税額を合計した金額です。

### 計算方法

$$\text{消費税額} = \text{課税売上げに係る消費税額※ (売上税額)} - \text{課税仕入れ等に係る消費税額※ (仕入税額)}$$

仕入に関する消費税を控除できないと、支払う消費税額が増えてしまう  
**(税負担増!!)**

※ 消費税額は、税率ごとに区分して計算する必要があります。

↓  
**仕入税額控除**

# インボイス制度

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/pdf/0020006-027.pdf>

	～令和5年9月 【区分記載請求書等保存方式】	令和5年10月～ 【適格請求書等保存方式】 (いわゆるインボイス制度)
帳簿	一定の事項が記載された 帳簿の保存	区分記載請求書等保存方式 と同様
請求書等	区分記載請求書等 の保存	<b>適格請求書</b> (いわゆるインボイス) 等 の保存

ここが  
変わります

## 適格請求書等保存方式が導入されると…

- 詳しくは
- 請求書に**記載すべき事項**が変わります・・・P 6
  - 適格請求書は、登録を受けた事業者のみが交付できます・・・P 5
  - 登録を受けた事業者には、適格請求書を交付する義務が生じます・・・P 9
  - 仕入税額控除の適用を受けるためには、適格請求書等の保存が必要となります・・・P10
  - 税額計算の方法が変わります・・・P12
  - 登録には、申請が必要です・・・P13

## 記載事項の追加

### <区分記載請求書(現行)> ~令和5年9月

請求書

〇〇株式会社 (株)△△

●年■月分

■月▲日 割りばし 550円  
■月▲日 牛肉 ※ 5,400円  
合計 43,600円

(10%対象 22,000円)  
(8%対象 21,600円)

※は軽減税率対象

**【記載事項】**

- ① 請求書発行事業者の氏名又は名称
- ② 取引年月日
- ③ 取引の内容(軽減税率の対象品目である旨)
- ④ 税率ごとに区分して合計した対価の額
- ⑤ 書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称

### <インボイス> 令和5年10月~

請求書

〇〇株式会社 (株)△△ (T.1234...)

●年■月分

■月▲日 割りばし 550円  
■月▲日 牛肉 ※ 5,400円  
合計 43,600円

10%対象 22,000円 内税 2,000円  
8%対象 21,600円 内税 1,600円

※は軽減税率対象

**【記載事項】**

区分記載請求書に以下の事項が追加されたもの

- ① 登録番号  
《課税事業者のみ登録可》
- ② 適用税率
- ③ 税率ごとに区分した消費税額等

### 【実務上の留意事項】

- ① 仕入先、得意先との調整
- ② システム(受発注・販売)への影響

# インボイス制度

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/pdf/0020006-027.pdf>

	～令和5年9月 【区分記載請求書等保存方式】	令和5年10月～ 【適格請求書等保存方式】 (いわゆるインボイス制度)
帳簿	一定の事項が記載された 帳簿の保存	区分記載請求書等保存方式 と同様
請求書等	区分記載請求書等 の保存	<b>適格請求書</b> (いわゆるインボイス) 等 の保存

ここが  
変わります

## 適格請求書等保存方式が導入されると…

- 詳しくは
- 請求書に記載すべき事項が変わります・・・P 6
  - 適格請求書は、登録を受けた事業者のみが交付できます・・・P 5
  - 登録を受けた事業者には、適格請求書を交付する義務が生じます・・・P 9
  - 仕入税額控除の適用を受けるためには、**適格請求書等の保存が必要となります**・・・P10
  - 税額計算の方法が変わります・・・P12
  - 登録には、申請が必要です・・・P13

## 適格請求書に係る電磁的記録の提供及び保存

- 適格請求書発行事業者は、適格請求書の交付に代えて、適格請求書に係る電磁的記録（適格請求書の記載事項を記録した電子データ）を提供することができます。
- **提供した**電磁的記録は、一定の要件を満たした方法で保存する必要があります。
- 電磁的記録の提供を受けた事業者は、電磁的記録を一定の要件を満たした方法で保存することで、仕入税額控除の適用を受けることができます。

提供した（提供を受けた）電磁的記録の保存要件や具体的な保存方法等については、  
「インボイス Q&A」（国税庁HP）をご覧ください。

## 適格請求書に係る電磁的記録の提供及び保存

- 適格請求書発行事業者は、適格請求書の交付に代えて、適格請求書に係る電磁的記録（適格請求書の記載事項を記録した電子データ）を提供することができます。
- **提供した**電磁的記録は、一定の要件を満たした方法で保存する必要があります。

1. タイムスタンプを押してデータで送付した適格請求書を保存
2. 格納する仕組みを、適格請求書ファイルの修正・削除ができない仕組みにする  
（修正・削除のログが残せる仕組みでも可）
3. 適格請求書ファイルの取扱規定を策定し、これに準拠して業務を進める

## 適格請求書に係る電磁的記録の提供及び保存

- 適格請求書発行事業者は、適格請求書の交付に代えて、適格請求書に係る電磁的記録（適格請求書の記載事項を記録した電子データ）を提供することができます。
- 提供した電磁的記録は、一定の要件を満たした方法で保存する必要があります。
- 電磁的記録の提供を受けた事業者は、電磁的記録を一定の要件を満たした方法で保存することで、仕入税額控除の適用を受けることができます。

1. タイムスタンプを押した適格請求書ファイルをもらう
2. 適格請求書ファイルをもらってタイムスタンプを押す。
3. 格納する仕組みを、適格請求書ファイルの修正・削除ができない仕組みにする  
(修正・削除のログが残せる仕組みでも可)
4. 適格請求書ファイルの取扱規定を策定し、これに準拠して業務を進める

# インボイス制度

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/pdf/0020006-027.pdf>

	～令和5年9月 【区分記載請求書等保存方式】	令和5年10月～ 【適格請求書等保存方式】 (いわゆるインボイス制度)
帳簿	一定の事項が記載された 帳簿の保存	区分記載請求書等保存方式 と同様
請求書等	区分記載請求書等 の保存	<b>適格請求書</b> (いわゆるインボイス) 等 の保存

ここが  
変わります

## 適格請求書等保存方式が導入されると…

詳しくは

- 請求書に記載すべき事項が変わります・・・P 6
- 適格請求書は、**登録を受けた事業者のみが交付できます**・・・P 5
- 登録を受けた事業者には、適格請求書を交付する義務が生じます・・・P 9
- 仕入税額控除の適用を受けるためには、適格請求書等の保存が必要となります・・・P10
- 税額計算の方法が変わります・・・P12
- **登録には、申請が必要です**・・・P13



## 制度導入までのスケジュール

登録申請書は、**令和3年10月1日**から提出が可能です。

**令和3年10月1日**

登録申請書の  
受付開始

令和5年10月1日から登録を受けるためには、原則として、**令和5年3月31日**までに登録申請書を提出する必要があります。

令和5年3月31日

**令和5年10月1日**

インボイス制度  
の導入

登録事業者になろうとする事業者の方は「適格請求書発行事業者の登録申請書（登録申請書）」の提出が必要です。登録申請書提出後、税務署から登録番号などの通知が行われます。

※ 登録番号については、法人番号を有する事業者の方は「T + 法人番号」、それ以外の事業者の方は「T + 13桁の数字（新たな固有の番号）」が登録番号となります。

### 【実務上の留意事項】

- ① 仕入先、得意先との調整
- ② システム（受発注・販売）への影響
- ③ **情報収集と検討は早めに！！**



ご清聴ありがとうございました

<http://www.knowledge-nw.co.jp/>

中田 清穂